



SHIZUOKA CITY
OPEN INNOVATION
PROGRAM

静岡市

オープンイノベーション プログラム

参加企業
募集

市内企業の課題とスタートアップのアイデアや技術を結び付け、
共創により新たなビジネスモデル等を生み出す機会を支援します

オープンイノベーションとは? WHAT IS "OPEN INNOVATION"?

- 企業内・外の技術やアイデアを組み合わせることにより、革新的なビジネスモデル、製品等を創り出す手段のこと。

対象企業は? TARGET COMPANY

- 静岡市内に本社または事業所を有する企業 ※業種・会社の規模は問いません。

どんなプログラム? ABOUT THE PROGRAM

- 1 事前セミナーを通じてオープンイノベーションのメリットやスタートアップ企業との共創に必要な知識をインプット
- 2 市内企業の経営課題等解決や新規事業の実施にあたり必要な課題や事業アイデアの明確化
- 3 経営課題等解決や新規事業の実施に必要な機能・サービスを持つスタートアップとのマッチング
- 4 マッチング後も事業開発実績のある専門家が伴走支援しその成果を報告会で発表
- 5 協業期間には市の助成金(最大250万、1/2補助)を活用し事業実現に向けた支援を実施

共創ってどんなもの? EXAMPLES OF COLLABORATION

- 例 カット野菜工場が食品加工の特殊な技術を持つスタートアップと共創
▶ 廃棄していた食品の端材を加工して新たな商品の開発を実現
- 例 ネジ製造事業者が製造現場へのAI導入スタートアップと共創
▶ 属人的であった製造技術が自動化され海外への事業拡大も可能に

まずは事前セミナーに
お越しください!

第1回 事前セミナー&プログラム説明会 ▶

7.26 FRI



静岡市
CITY OF SHIZUOKA

■主催:静岡市 ■運営:株式会社アルファドライブ
■問い合わせ先:静岡市オープンイノベーションプログラム運営事務局 [担当:篠永]
■E-mail:shizuoka-city-openinnovation@alphadrive.co.jp

詳しくは裏面を
ご覧ください



まずは「事前セミナー&プログラム説明会」にお気軽にご参加ください！

事前セミナー&プログラム説明会

▶第1回・第2回は連続した内容となっておりますので、2回連続でのご参加を推奨します。

事前セミナー
お申し込み▶

参加無料



第1回

日時 令和6年7月26日(金) 13:00~15:45

会場 グランシップ 2F 映像ホール(静岡市駿河区東静岡2丁目3-1)

内容 ①セミナー「新規事業とオープンイノベーションのポイント」

講師:株式会社ユニッジ Co-CEO 土井雄介

②本プログラム説明会 ③参加者交流会

定員 30社程度(会場参加者の定員) ※オンライン参加も可能です。希望者には事務局から別途URLをお送りいたします。



なお、当日、同会場にて県内企業とスタートアップの共創を促すイベント「TECH BEAT Shizuoka2024」が開催されており、本セミナー終了後の16時から大ホールにて、オープンイノベーションに成功した事業者を表彰するイベントがあります。共創を経験した生の声を聞けますのでこちらもぜひご参加ください。

第1回会場 グランシップ

JR ▶「東静岡駅」から徒歩5分
静岡鉄道▶「長沼駅」から徒歩12分
静鉄バス▶「東静岡駅南口」から徒歩5分

第2回

日時 令和6年8月6日(火) 15:00~17:45

会場 静岡市役所静岡庁舎新館 3F 飲食スペース「茶木魚」(静岡市葵区追手町5-1)

内容 ①セミナー「外部リソース活用のポイント」

講師:株式会社アルファドライブ

地域共創事業部長 宇都宮竜司

②本プログラム説明会 ③参加者交流会

定員 30社程度(会場参加者の定員) ※オンライン参加も可能です。希望者には事務局から別途URLをお送りいたします。

第2回会場 静岡市役所静岡庁舎

JR ▶「静岡駅」から徒歩10分
静岡鉄道▶「新静岡駅」から徒歩5分
静鉄バス▶「県庁・静岡市役所葵区役所」から徒歩5分
※地下1階に来庁者駐車場がございます。

プログラムのスケジュール

参加企業募集

7月10日(火)~
8月20日(火)

1	7月26日(金)	■ 第1回 事前セミナー & プログラム説明会
2	8月6日(火)	■ 第2回 事前セミナー & プログラム説明会
3	8月下旬	■ 書類審査・面談審査により参加企業10社を決定
4	9月上旬~10月下旬	■ 経営課題等の解決に必要な「課題の分析手法」や、新規事業開発に必要な「マネタイズ手法」、共創に関する「法務面での対策」等を習得するセミナー ■ スタートアップとの共創に向けて共創先に求める機能・サービスの整理
5	11月上旬~11月下旬	■ 共創先となるスタートアップを募集
6	12月上旬	■ 共創先スタートアップの決定 ■ 共創開始前のセミナー (課題の持ち手へのヒアリングを中心とした進め方の共通理解を醸成)
7	12月中旬~3月中旬	■ 共創期間 ~共創・事業開発の専門家がしっかりと伴走します~
8	3月中旬	■ 成果報告会

プログラム
参加申込▶

